

-(으)ㄴ들

たとえ〜したところで（何になろう）

反語を伴う文語です。「そうしたところで無駄だ」という諦めや疑問を表します。

■ つけ方

状況	形	例
パッチムなし	-ㄴ들	가다 → 간들
パッチムあり	-은들	먹다 → 먹은들
名詞	인들	학생인들
後ろ	反語の疑問	무슨 소용이 있겠는가?
ㄹ 語幹	ㄹ が落ちる	살다 → 산들
続けて書く	들은語尾	간들 (간 들 ×)

■ 使い方と注意

反語を伴う仮定です。지금 후회한들 무슨 소용이 있겠습니까? (今後悔したところで何の役に立つでしょうか)。

後ろに反語の疑問が来ます。무슨 소용이 있겠는가, 달라질 것이 없다 など。「そうしても意味がない」という結論に導く形です。日本語の「たところで」と同じ働きです。

文語です。小説、演説、格言で使われ、日常会話では -아/어도 や -더라도 が自然です。

諦めや無力感を表すことが多く、感情の色が濃い形です。

■ 例文

- 1

이제 와서 후회한들 무슨 소용이 있겠는가.
今さら後悔したところで、何の役に立つでしょうか。
- 2

돈이 많은들 건강을 잃으면 무슨 의미가 있으랴.
金が多くとも、健康を失えば何の意味があるでしょうか。
- 3

아무리 서두른들 이미 늦은 일이다.
いくら急いだところで、すでに遅いことです。
- 4

부자인들 시간을 살 수는 없다.
金持ちであっても、時間を買うことはできません。
- 5

지금 다시 만든들 예전 같지는 않을 것이다.
今また作ったところで、昔のようにはならないでしょう。
- 6

설명한들 그가 이해할 리 만무하다.
説明したところで、彼が理解するはずがありません。

■ 紛らわしいもの

-아/어도
日常的な逆接です。ㄴ들은反語を伴う文語です。
후회해도 (日常) / 후회한들 (文語・反語)

-더라도
仮定の逆接です。ㄴ들은「無駄だ」という結論を含みます。
후회하더라도 (仮定) / 후회한들 (無駄)

-(으)ㄹ지언정
強い決意を示します。ㄴ들은諦めなので方向が逆です。
굳을지언정 (決意) / 후회한들 (諦め)

■ まちがえやすい点

- ✕ 후회한들 좋아요.

○ 후회한들 소용없어요.

後ろには反語や否定を置きます。
- ✕ 간들

○ 간들

語尾なので続けて書きます。
- ✕ 친구야, 후회한들 뭐 해.

○ 친구야, 후회해도 소용없어.

日常会話では 아/어도 が自然です。